

中期経営計画

(2021年度～2023年度)

代表取締役 社長執行役員
根元 浩幸

株式会社 **クレスコ**

2021年5月10日

中期経営計画 目次

1. はじめに
2. 経営理念
3. 経営ビジョン
4. 主な経営課題と対応方針
5. 基本戦略・重点戦略
6. 1000億円企業への挑戦
7. 2030年へのステップ
8. 事業セグメント達成目標
9. 2023年度経営目標

1 はじめに

当社企業グループは、1988年の創業以来、社名の由来である「成長」を実現するため、主力事業であるシステム開発をはじめ、各種ITサービス、自社製品の提供など幅広い分野で貢献してまいりました。

コロナ禍で加速したデジタル時代の本格的な到来により、情報サービス産業全体の構造改革やイノベーション、お客様に対するDX支援の強化が、強く求められております。

このような激変する経営環境の中、当社企業グループは、持続的な成長と企業価値向上を目指し、2021年度から今後10年間の新経営ビジョン「CRESCO Group Ambition 2030」をスタートいたしました。

この新しい経営ビジョンでは、2030年度末時点の「ありたい姿、“わくわくする未来”」の実現を通して、連結売上高1000億円に挑戦します。

CRESCO Group Ambition 2030

人が思い描く未来、その先へ

クレスコグループは最高のテクノロジーと絆で“わくわくする未来”を創造します

また、経営ビジョンの具現化に向け、中期経営計画として、〈変革〉・〈挑戦〉・〈飛躍〉の3ステップを設定いたしました。本資料は、その最初のステップとなる2021年から2023年までの3年を区切りとする「中期経営計画2023」の概要をまとめたものです。

この計画は、基本方針と当社企業グループの進むべき方向を示し、グループが一つになって新たな成長を目指すものです。戦略の着実な実行を通じて、名実ともに業界のリーディングカンパニーとなるべく、邁進してまいります。

クレスコグループは「社名に込めた思い」と「クレスコ憲章」を経営理念として、更なる成長を目指してまいります。

社名の由来

企業活動の成長が、世界の人々の幸福に可能な限り最大の貢献をすること、そして、そこに働く人々が共に喜びと誇りをもち、自己の能力を最高に発揮できることが企業の使命であると考え、ラテン語で「成長する」という意味を持つ「CRESCO」を社名としています

クレスコ憲章

- 一、クレスコは人間中心、実力本位の会社である
- 一、クレスコは自由、若さ、夢をもつ会社である
- 一、クレスコは最高の技術を発揮する会社である
- 一、クレスコは皆が経営する会社である
- 一、クレスコは世界で生きる会社である

3 経営ビジョン

クレスコグループは2030年に向けた経営ビジョン「CRESCO Group Ambition 2030」を掲げました。経営ビジョンを体現する行動の起点として「CRESCO Group 行動指針」を定めました。

- CRESCO Group Ambition 2030 -



- CRESCO Group 行動指針 -



クレスコグループビジョン : <https://www.cresco.co.jp/corpinfo/vision>

主な経営課題

● 技術と品質で積上げてきた信頼の継承

当社の強みである開発力を中核とした総合的なITサービスを、安定したビジネスの根幹とするべく、継続した強化を図る必要がある。

● 顧客ニーズ・時代の変化への対応

ITシステムは「作る・開発する」から「組み合わせる・使う」時代へ流れが加速しており、それに伴い顧客ニーズも多様化している。今後サービス形態を柔軟に変革できるよう継続した取り組みが必要である。

● グループ事業拡大に対応した企業体制

グループ事業規模および比率の拡大に伴い、ガバナンスを強化し、経営課題やリスクに的確に対応できる組織構造へのシフトが必要である。

● DX時代に適合した人財の確保と育成

慢性的なIT人財不足と流動化の時代においては、「人」は最も重要な経営資産であり、その安定化が脅かされることは最大のリスクである。



対応方針

● 「ITサービス」の確実な成長のための産業別セグメント戦略の立案と実践

ITサービス(コンサル・IT企画・開発・保守の総合サービス)における産業別のニーズを的確に反映したセグメント戦略にもとづき、技術・品質の追求を継続し、確実な成長を図る。

● 「デジタルソリューション」を新たなビジネスの柱へ

デジタルソリューション(顧客のDX実現を支援する製品・サービスからなるソリューション群)のラインナップの拡充を図り、顧客ニーズに応えるとともに成長の新たな柱とする。

● 変化に対応する機動的な経営基盤の確立

DXによる経営改革を自ら実践し、社会環境の変化に柔軟かつ的確に対応するグループ経営基盤を構築する。

● 「人間中心」「実力本位」にもとづく経営の実践

クレスコ憲章 第一項のテーマである「人間中心」「実力本位」の精神に則り、社員ひとりひとりが成長を楽しみ、成果を発揮できる働きがいのある会社経営を追求する。

5 基本戦略・重点戦略

経営ビジョン実現に向けて2021年から2023年までの3か年の中期経営計画「中計2023」を策定いたしました。「中計2023」ではコアビジネス推進のための3つの基本戦略にてビジネスの土台を強化しつつ、新たなビジネスの柱を生み出すための3つの重点戦略に取り組んでまいります。

重点戦略 新たなビジネスの柱を生み出すために

デジタルソリューションの強化

- デジタルソリューション売上の倍増
- 新規デジタルソリューションの拡充

機動的経営の進化

- 「DX銘柄」認定の獲得
- グループ連携の強化による事業拡大

人間中心経営の深化

- 「健康経営優良法人」上位企業へ
- 次世代人財育成の充実

基本戦略 コアビジネス領域をより強固なものに

ITサービスの拡大

- エンタープライズ/金融/製造セグメントごとに定めた施策に基づく事業拡大

品質の強化

- 新技術/ニーズ変化に対応したマネジメントプロセスの継続的な改善と実践

技術の強化

- 新技術および重点技術（AI、クラウド、アジャイル）によるビジネス拡大

クレスコはESGを企業が認識すべき「社会から企業への期待」と捉え、取り組んでまいります
「ESGに対する当社の考えと取り組み状況」：https://www.cresco.co.jp/ir/group_business/esg.html

クレスコグループは経営ビジョンの実現を通して2030年末には売上高1000億円企業を目指してまいります。

売上高1000億円 への挑戦

デジタル
ソリューション
の強化

機動的
経営の進化

人間中心
経営の深化

ITサービスの
拡大

品質の
強化

技術の
強化

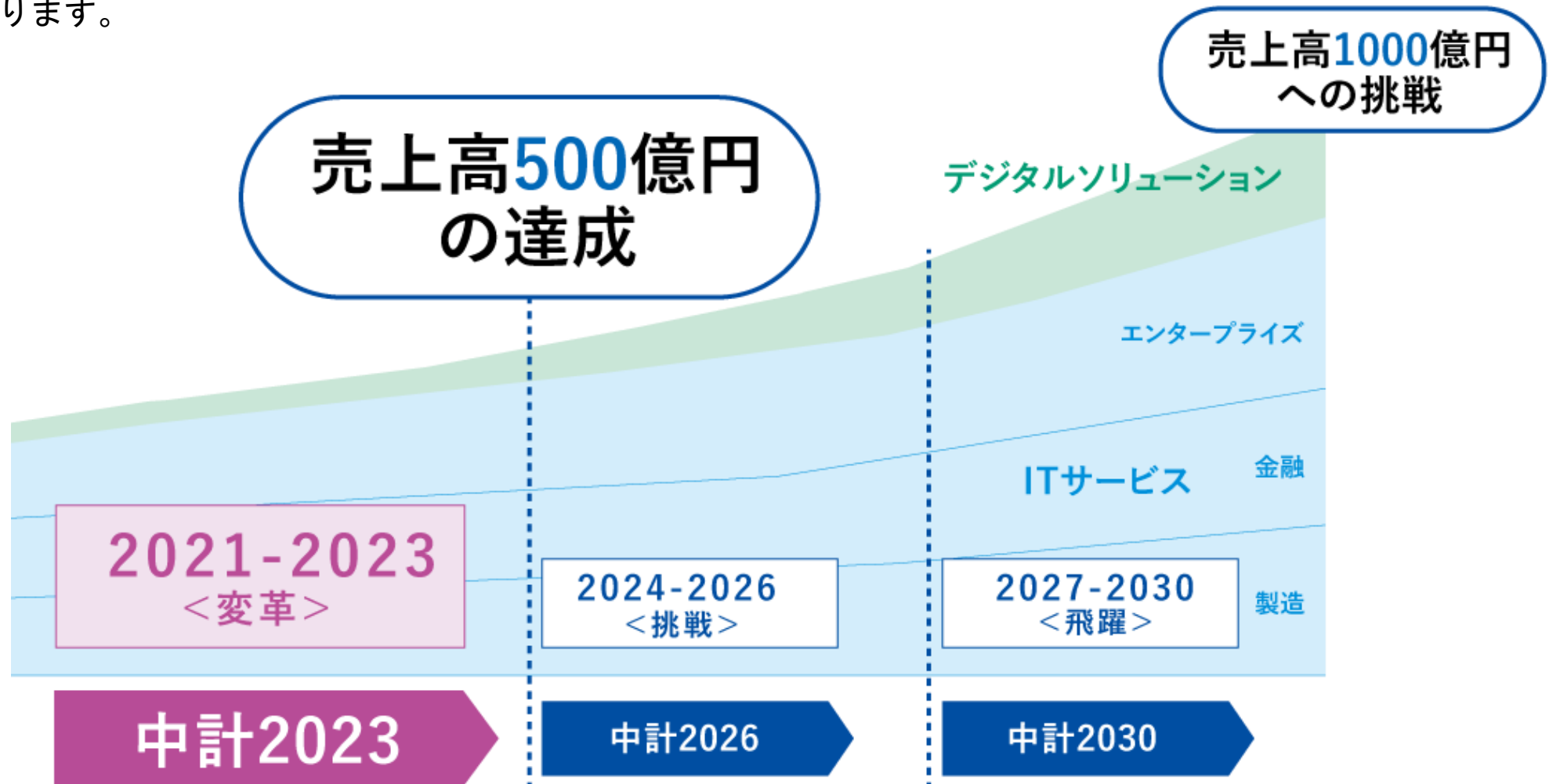
CRESCO Group Ambition 2030

人が思い描く未来、その先へ

クレスコグループは最高のテクノロジーと絆で“わくわくする未来”を創造します

7 2030年へのステップ

売上高1000億円企業の実現に向けて「中計2023」では売上高500億円達成を目指します。
中期経営計画の策定期間について2023年までを<変革>、2026年までを<挑戦>、2030年までを<飛躍>と定め、ITサービス（エンタープライズ、金融、製造）とデジタルソリューションの4本柱によりビジネスの成長戦略を推進してまいります。



売上高1000億円
への挑戦

売上高500億円
の達成

2021-2023
<変革>

2024-2026
<挑戦>

2027-2030
<飛躍>

中計2023

中計2026

中計2030

| セグメント領域 | 主たる取組み | 2023年度目標 (2020年度売上高比) | |
|--------------------|---|--|-------|
| ITサービス | エンタープライズ | <ul style="list-style-type: none"> ● 市場の変化、新技術へスピーディーな対応で真のパートナーへ ・人材、不動産、公益、電力、旅行、航空、医療、ヘルスケア、運輸、流通サービスなど、金融・製造外の多様なお客様のDX推進を支援する。 ・グループ総合力を活用したトータルソリューションを展開する。 ・企画から運用保守までのワンストップサービスを提供する。 | 25%成長 |
| | 金融 | <ul style="list-style-type: none"> ● 業界再編・チャネルの多様化に対するアプローチの推進 ・新規参入企業への業界およびIT実績に基づくサービスを提供する。 ・メインパートナーとしてお客様のIT戦略を計画段階から支援する。 | 14%成長 |
| | 製造 | <ul style="list-style-type: none"> ● お客様のプロダクト開発からサービス提供までの対応強化 ・モビリティ業界におけるサービス提供価値の向上を図る。 ・お客様ビジネスの付加価値向上にむけたデジタルソリューションの提案、拡充する。 | 17%成長 |
| デジタルソリューション | <ul style="list-style-type: none"> ● デジタルソリューションの拡充 ・既存デジタルソリューション(Creage/Intelligent Folder/RPA等)の販売を強化する。 ・新たなデジタルソリューション開発およびアライアンスによるラインナップを拡充する。 ● マーケティングおよびブランディングの強化 ・お客様獲得に向けたデジタルマーケティングを活用する。 ・ブランディング戦略に基づく積極的な広報活動を実施する。 | 200%成長 | |

| 経営目標 | 2020 年度実績 | 2023 年度目標値 |
|---------|-----------|------------|
| 連結売上高 | 397億円 | > 500億円 |
| 連結営業利益額 | 35億円 | > 50億円 |
| ROE | 14.8% | > 15%以上 |



<https://www.cresco.co.jp>

【免責事項】

本資料に記載されている業績予想及び将来の事象に関する記載は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績等は、経済・事業環境の変化など様々な要因により変動することがありますので、ご了承ください。

本資料利用の結果生じた、いかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

また、本資料の無断での複製、転送等を行わないよう、お願いいたします。